

平成20年度(2008年度)

年金資産運用状況

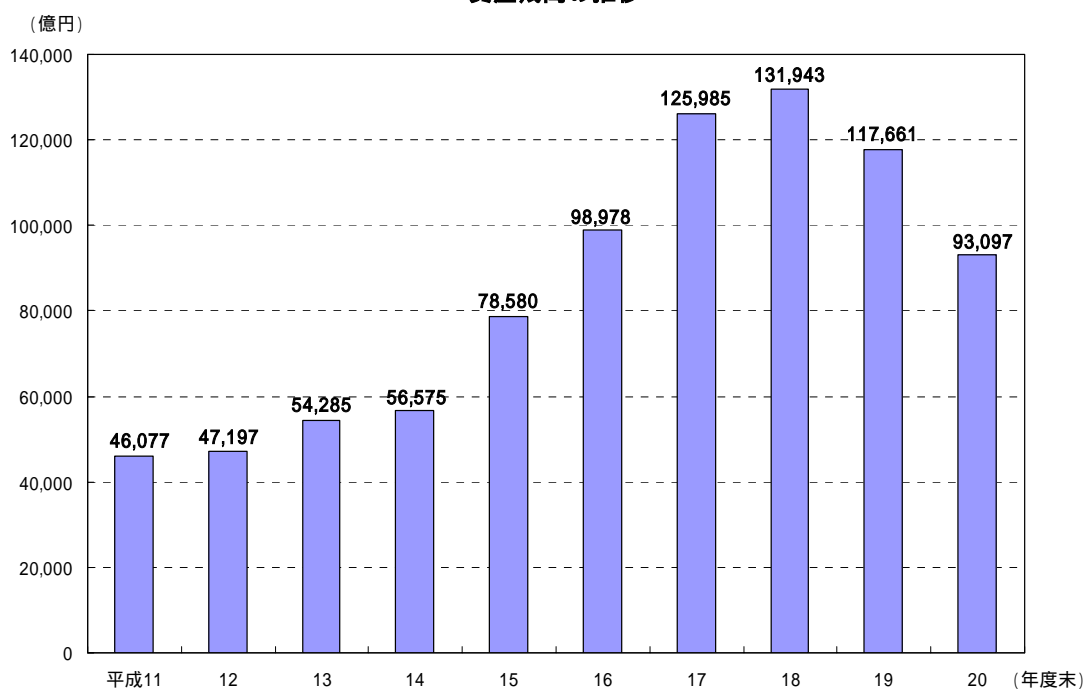
1. 資産残高

9兆3,097億円

(前年度比2兆4,563億円減)

平成20年9月のリーマンショックを契機に世界的な信用収縮と金融不安が広がり、内外株式市場は大幅に下落した。その結果、平成20年度末の年金資産残高(時価ベース)は、前年度に比べ2兆4,563億円の減少となった。

資産残高の推移



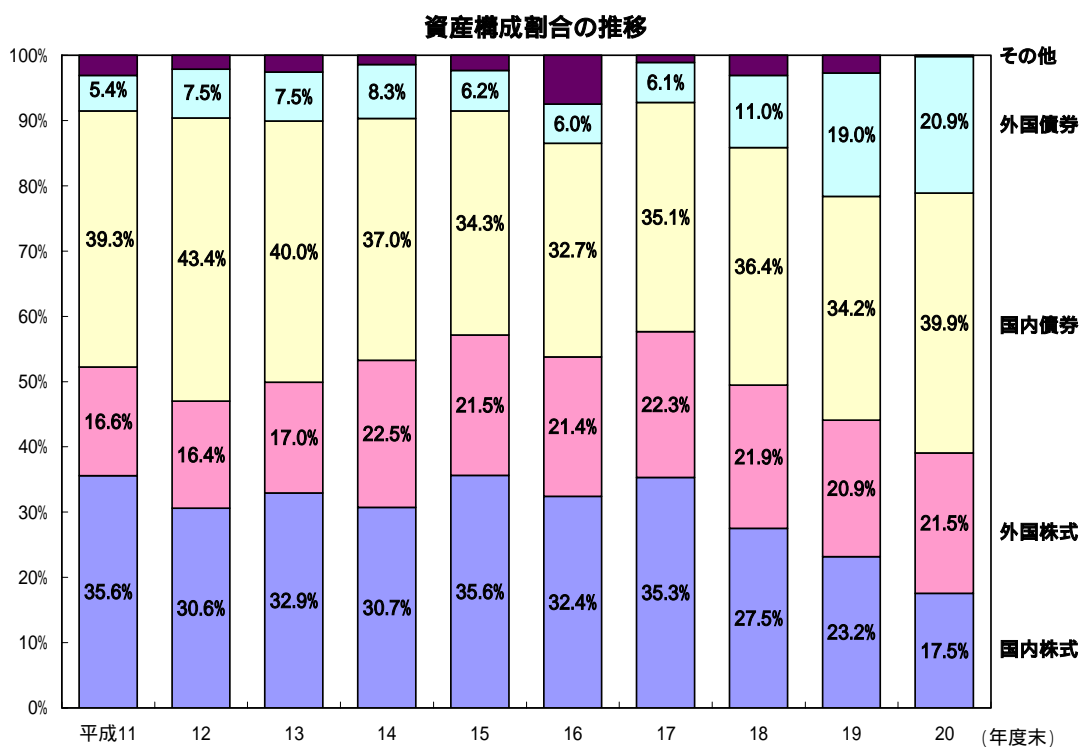
2. 資産構成割合

内外株式	39.0%
国内株式	17.5%
外国株式	21.5%
国内債券	39.9%
外国債券	20.9%
その他	0.2%

積立水準に応じて資産構成割合を調整する手法によるリバランスを、平成19年12月から継続してきた。平成20年12月には、運用の基本方針を改定し、政策アセットミックスについても変更を行った。

平成20年度末時点の政策アセットミックス基準値

国内株式	外国株式	国内債券	外国債券
16%	24%	40%	20%



平成20年度末は、マネジャーが一時的に保有する短期資金を、その他資産に含めずに各資産内に計上している。

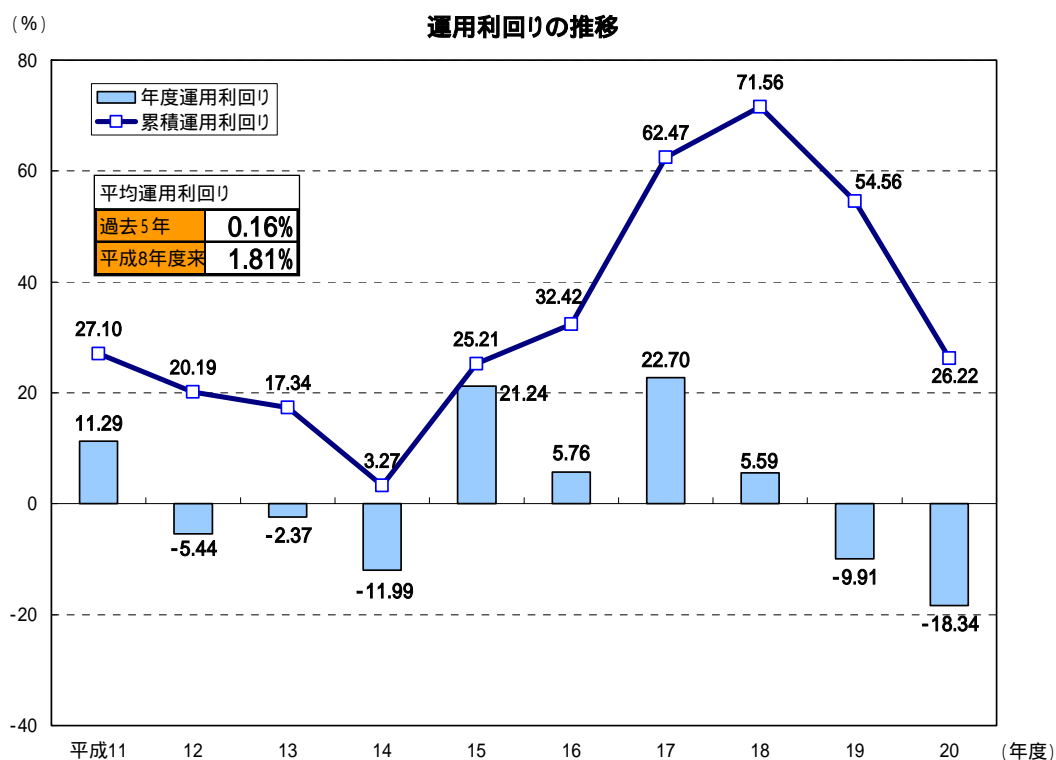
3. 運用利回り

修正総合利回り

平成20年度 18.34%
過去5年平均 0.16%
過去13年平均 1.81% (平成8年度以降)

平成20年度の運用利回りは、前年度に引き続きマイナスの運用利回りとなった。過去5年間の平均利回りは0.16%、資産配分規制が撤廃された平成8年度以降の平均運用利回りでは、1.81%となっている。また、平成8年度以降の累積運用利回りは26.22%となっている。

なお、平成20年度の政策アセットミックス基準値に対する超過収益率は0.92%となっている。



注) 累積運用利回りは平成8年度以降の累積利回り

4. 資産別運用状況

	時間加重収益率
国内株式	32.48%
外国株式	43.66%
国内債券	0.21%
外国債券	9.76%

(1) 国内株式

平成20年度の国内株式市場は、優良企業の株式ほど売り込まれるという困難な環境で、ベンチマークを下回る運用機関が多く、超過収益率は-0.13%となった(国内株式のベンチマークはTOPIX[配当込])。

外部委託運用においては、3社を解約、1社を新規に採用した。

(2) 外国株式

ベンチマークと比べオーバーウェイトしていた新興国市場の下落をはじめ、世界の株式市場の混乱の影響を大きく受け、超過収益率は-0.53%となった(外国株式のベンチマークはMSCI KOKUSA[配当込])。

外部委託運用においては、マネジャー・ストラクチャーの見直しを図り、1社を解約、6社を新規に採用した。

(3) 国内債券

リーマンショック以降のクレジットスプレッドの急拡大により、クレジット特化型ファンドがアンダーパフォームし、また、年金給付やリバランスのための国債売却によるクレジットのウェイトアップ等がマイナスに寄与した。ベンチマークに対する超過収益率は-1.13%となった(国内債券のベンチマークはNOMURA - BPI総合)。

(4) 外国債券

クレジットスプレッドの拡大やリバランス時の国債売却によるクレジットのウェイトアップ等がマイナスに寄与し、超過収益率は-1.36%となった(外国債券のベンチマークはシティグループ世界国債インデックス[除く日本])。

外国債券の約20%部分については為替ヘッジをしており、今後、円安局面を捉えて、さらにヘッジ比率を増やす予定である。

なお、外国債券のインハウス運用を平成20年12月から開始しており、今後段階的に規模を拡大していく予定である。

(5) ヘッジファンド

平成19年10月より、ファンド・オブ・ヘッジファンズ5社、マルチ戦略シングルファンド12社へ段階的に投資を拡大してきた。平成20年度末の残高は2,600億円となっている。株価急落やクレジットスプレッド拡大等の影響で平成20年度のリターンは-14.6%となった。

(6) プライベート・エクイティ

平成20年度末残高は、コミットメント残高で1,400億円、実投資額で590億円(ファンド・オブ・ファンズ5社、国内シングルファンド3ファンド、海外シングルファンド9ファンド)となっている。平成20年1月からは、米国のゲートキーパーの調査・推奨を受け、欧米の個別ファンドへの投資を、年金信託を通じ開始している。金融市場混乱のバイアウト市場への影響に留意しながら、今後も段階的にコミットを継続していく予定である。

(7) 不動産

小規模なファンド投資と個別物件への投資を複数実行しており、平成20年度末の投資残高は217億円となっている。ディベロッパー大手各社と、長期コア案件について共同投資の具体的検討を継続している。

5. 参考データ

(1) 委託運用・自家運用(インハウス運用)残高の推移

(百万円)

	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
合計	9,897,763	12,598,485	13,194,307	11,766,057	9,309,750
委託運用	6,808,935	9,045,912	9,222,178	8,460,032	6,441,966
自家運用	3,088,828	3,552,573	3,972,129	3,306,026	2,867,783

(2) 自家運用(インハウス運用)の収益状況

自家運用株式ファンドの状況

(%)

	時間加重収益率	ベンチマーク	超過収益率	実績トラッキングエラー
ファンドA	35.09	35.35	0.26	0.11
ファンドB	32.86	35.35	2.49	2.60

注1) 自家運用株式ファンドのベンチマークは、Russell / Nomura Prime インデックス(配当込)。

注2) 資産構成割合変更に伴う資金移動の影響、及び、国内株式のマネジャー・ストラクチャー見直しに伴う
トランジションマネジメントの影響等により、ファンドBの実績トラッキングエラーが高くなっている。

自家運用債券ファンドの状況

(%)

	時間加重収益率	ベンチマーク	超過収益率
ファンド	1.38	1.34	0.04
ファンド	1.42	1.34	0.08

注) 自家運用債券ファンドのベンチマークは、NOMURA-BPI 総合。

(3) 委託先運用機関(平成20年度末)

国内株式	外国株式
MU投資顧問	アライアンス・バーンスタイン
キャピタル・インターナショナル	ウエリントン・インターナショナル・マネ - ジメント
J Pモルガン・アセット・マネジメント	キャピタル・インターナショナル
大和住銀投信投資顧問	J Pモルガン・アセット・マネジメント
中央三井アセット信託銀行	ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ
東京海上アセットマネジメント投信	ソシエテジェネラルアセットマネジメント
野村アセットマネジメント	ナティクシス・アセット・マネジメント
フィデリティ投信	パークレイズ・グローバル・インベスターズ
フランクリン・テンプルトン・インベストメンツ	みずほ信託銀行
三菱UFJ信託銀行	三菱UFJ信託銀行
モルガン・スタンレー・アセット・マネジメント投信	UBSグローバル・アセット・マネジメント
ラザード・ジャパン・アセット・マネージメント	ラザード・ジャパン・アセット・マネージメント
	ラッセル・インベストメント
国内債券	外国債券
大和住銀投信投資顧問	朝日ライフアセットマネジメント
中央三井アセット信託銀行	アライアンス・バーンスタイン
T & Dアセットマネジメント	ウエスタン・アセット・マネジメント
東京海上アセットマネジメント投信	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント
ピムコジャパン	ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ
ブラックロック・ジャパン	東京海上アセットマネジメント投信
三菱UFJ信託銀行	ピムコジャパン
りそな信託銀行	ブラックロック・ジャパン
	モルガン・スタンレー・アセット・マネジメント投信
	レグ・メイソン・アセット・マネジメント
その他	
第一生命保険	東急不動産キャピタル・マネジメント
日本生命保険	野村アセットマネジメント
農中信託銀行	野村不動産投資顧問
みずほ信託銀行	パークレイズ・グローバル・インベスターズ
三菱UFJ信託銀行	BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン
りそな信託銀行	ブラックロック・ジャパン
エー・アイ・キャピタル	三井不動産投資顧問
ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ	森ビル不動産投資顧問

(4) 収益率の推移

修正総合利回りの推移

(%)

年度	修正総合利回り		
	単年度	5年平均	平成8年度以降平均
平成11	11.29	7.86	6.18
12	5.44	3.75	3.75
13	2.37	2.39	2.70
14	11.99	1.42	0.46
15	21.24	1.86	2.85
16	5.76	0.82	3.17
17	22.70	6.21	4.97
18	5.59	7.89	5.03
19	9.91	8.40	3.70
20	18.34	0.16	1.81

注1)「5年平均」利回りは、当該年度から過去5年間の幾何平均利回り。

注2)「平成8年度以降平均」利回りは、資産配分規制が撤廃された平成8年度以降の幾何平均利回り。

市場収益率の推移

(%)

年度	市場収益率			
	国内株式	外国株式	国内債券	外国債券
平成11	35.48	3.40	2.08	17.88
12	24.55	6.35	4.69	26.28
13	16.22	3.94	0.95	8.44
14	24.81	32.35	4.26	15.47
15	51.13	24.70	1.74	0.15
16	1.42	15.70	2.09	11.32
17	47.85	28.52	1.40	7.73
18	0.29	17.85	2.17	10.24
19	28.05	16.80	3.36	0.52
20	34.78	43.32	1.34	7.17

注)「市場収益率」は、連合会がベンチマークとして採用している以下のインデックスの収益率。

国内株式: TOPIX(配当込)

外国株式: MSCI-KOKUSAI(配当込、グロス、円換算)

国内債券: NOMURA-BPI 総合

外国債券: シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円換算)